

令和7年度事業計画（主要事業）

DigiMAT

1 主要事業

事業		方針・内容
1 組織運営	総会	通常総会を年1回開催する。
	運営委員会	運営委員会を月1回程度開催する。
	コンセプト検討	総務省の地域社会DX推進パッケージ事業を活用し、DigiMATの在り方や経営体制について具体的な検討を進める。
	コミュニティ強化	会員間のコミュニケーションの場として年2回程度の交流会を開催する。
2 デジタルサービスの創出支援	調査研究PJ（HOP）	将来的なデジタルサービスの実装に向けて調査研究事業を行うPJを新規に3件採択し、1PJ当たり100万円を上限に支援を行う。
	社会実証PJ（STEP）	将来的なデジタルサービスの実装に向けて社会実証事業を行うPJを新規に3件採択し、1PJ当たり1,000万円を上限に支援を行う。
	実装PJ（JUMP）	必要に応じて、人的支援を行う。
3 地域デジタル人材の育成	地域デジタル人材の育成	・PJを推進する際に地域デジタル人材の育成に貢献する取組みを求める。 ・地域の教育機関等との連携を図り、産学官の共創組織であるDigiMATの強みを生かした取組みを行う。
4 周知広報	活動の情報発信	他の機関の取組みやネットワークを利用し、DigiMATの活動の情報発信を行う。

令和7年度事業計画（主要スケジュール）

DigiMAT

2 主要スケジュール（予定）

月	事業		内容
4	組織運営	総会	役員、決算報告、事業計画、予算の協議決定
～ 4	デジタルサービスの創出支援	実証PJ (STEP)	R7年度に実証の取組みを行うものを支援するための審査
5	組織運営	運営委員会	R7年度の第1回運営委員会。以降、毎月開催。
5～7	デジタルサービスの創出支援	調査研究PJ (HOP)	R7年度調査研究プロジェクトの提案募集
7			R7年度調査研究プロジェクトを最大3件選定するための審査
12	地域デジタル人材の育成	地域デジタル人材の育成	地域デジタル人材育成のためのイベントを開催
～ 3	デジタルサービスの創出支援	調査研究PJ (HOP)	採択を受けたプロジェクトの支援（金銭的支援、人的支援）
		社会実証PJ (STEP)	
		実装PJ (JUMP)	必要に応じて個別支援を実施